

12月定例山行  
12月4日(日)  
野登呂山

参加者 15名

CL 小川 SL 円山

鬼武 村田  
柴田 川村  
升本 幾久  
川本 安永  
坂井 長尾  
田村 小寺  
中島康



コースタイム

広島港 9:20⇒高田港 9:59⇒登山口 11:00⇒野登呂山山頂 12:30～(昼食)～13:40→  
高田港 15:20⇒広島港 15:57

○

今シーズン一番の寒気の接近で一行が高田港に到着する頃、空はどんよりと曇り今にも雨が降り出しそう。

上陸後早々と身支度を整え、登山口にむけ出発。能美町の町並みを抜けミカン畑を過ぎると登山口。急な坂道で息の切れる人もちらほら。

簡単なストレッチの後、山道に入る。歩行に障害のある倒木は事前に除去しておいたが、まだ何箇所も残っており、それらをまたいだり、くぐったり、獣道ほどの狭い道を頭をぶつけないように注意し、落ち葉に濡れた急坂に足をとられないよう、あえぎながら登ること約1時間半、途中雨が

パラパラと落ちたがたいして濡れることもなく無事山頂に到着した。

頂上には一等三角点があり、周囲は樹木で覆われ風を避けることができるため、早速昼食タイム。持参したお弁当をいただく。

昼食後、「一等三角点の話」を小川が作成したレジメにそって行った。宇根山には三角点の近くにコンクリート製の苔むした大きな標識が設置してある。それが星を観測して経緯度を求めた「天測点」であること。天測点と三角点との関係などの話をするとはじめて見た、はじめて聞いたと皆さん感心されていた。

船の時間もあり、1時半には下山を開始。頂上から少し下ったところに防衛庁の通

信アンテナが設置されている。ここからは南は周防大島、西は中国山地、北は広島市街地が、眺望でき、前線通過後の晴れ間のパノラマを眺めた。

帰りは登りと違い舗装された林道を少し急ぎ足で下る。雨の心配はなくなるものの気温もグッと下がり、体が少し冷えてくる。高田港に下る分岐でしばらく休憩し、急な坂道をいっきに下り、どうにか出港時間までに港に到着することができた。

天候と時間に追われ、定期的な休憩が取れず、またリーダーが後を振り返らなく進

むことが多く、標高差500mの山を登るには少し強行日程であったと反省している。

悪天候が予想されたにもかかわらず多くの会員みなさんに参加していただいたことに感謝している。

下記の表は広島県内の一等三角点のある山の一覧です。登られたときに確認してみてください。一回り大きな御影石の三角点が生山頂にデンと座っています。

(記 小川勝正)

### 広島県内一等三角点のある山

番号	三角点名	所在地	1/5 万地形図
1	堂床山	広島市安佐北区可部町	加計
2	野貝山	廿日市市宮内	広島
3	冠山	廿日市市吉和	津田
4	小田山	東広島市黒瀬町	海田市
5	鷹巣山	東広島市福富町	可部
6	能美島(宇根山)	江田島市能美町	巖島
7	阿佐山	安芸太田町大暮	大朝
8	苺尾山(臥龍山)	安芸太田町東八幡原	木都賀
9	彦山	福山市瀬戸町	福山
10	八幡竜王山	三原市中之町	尾道
11	岡田山	三次市上田町	三次
12	猿政山	三次市高野町	頓原
13	女亀山	三次市作木町	赤名
14	大黒目山	庄原市本村町	庄原
15	道後山	庄原市東城町	多里
16	星居山	神石高原町草木	上下
17	御手洗島	豊田郡豊町	三津